

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成21年 4月 9日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：13件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	原子炉建屋換気空調系原子炉格納容器内排風機用フィルタ装置の点検において、当該フィルタ装置内の整流板固定用具の溶接部に破損が認められたため、当該部を修理	D	
2	3号機	電動機駆動原子炉給水ポンプ（B）用軸受振動記録計の点検において、計器精度外れが認められたため、当該記録計を修理	D	
3	3号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ（B）用軸受振動記録計の点検において、動作不良が認められたため、対応検討	D	
4	3号機	直流電源設備直流250V蓄電池の比重測定において、判定値外れが認められたため、当該蓄電池の比重を調整	D	
5	3号機	低圧復水ポンプ（A）の軸シール水流量計に動作不良が認められたため、当該流量計を点検・修理	D	
6	6号機	原子炉補機冷却系熱交換器出口の温度制御弁の点検において、当該弁駆動部の上部ベント孔よりエアリーク（カニ泡程度）が認められたため、内部部品を交換	D	
7	6号機	残留熱除去海水系ポンプ（B、D）の駆動用電動機の点検において、軸受冷却水流量計のドレン排水口閉止用プラグのシール部に腐食及びプラグのネジ山に減肉が認められたため、当該部を修理及びプラグを交換	D	
8	6号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン（A）の点検において、第2・第4・第5段ノズルダイヤフラムの嵌合部に浸食が認められたため、当該部を修理	D	
9	6号機	低圧タービン入口蒸気組合せ中間弁（3台）の浸透探傷検査において、ストレーナ溶接部に指示模様及びブローホールが認められたため、当該部を修理	D	
10	6号機	復水前置ろ過装置加圧用空気配管圧力開放弁用上流側隔離弁の点検に伴い開口部となっていた箇所の残水受け用養生袋より水のリーク（約3リットル、汚染なし）が認められたため、対応検討	C	
11	6号機	低圧タービン入口蒸気組合せ中間弁（1台）の点検において、ストレーナの吊上げ用取手の溶接部に開口及び浸食が認められたため、当該部を修理	D	
12	6号機	高圧タービン入口主蒸気止め弁（1台）の点検において、ストレーナの溶接部に開口が認められたため、当該部を修理	D	
13	その他	水処理設備前処理装置加圧用空気圧縮機（C）の駆動用電動機軸受部より異音の発生が認められたため、当該部を点検・修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合 <ul style="list-style-type: none"> * 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障 * 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など ・原子炉への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい ・圧力抑制室等への異物の混入 ・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで